

CK-MBコントロールL

使用目的

CK-MBの精度管理用

使用法

- 1) 使用前日に冷蔵庫(2~10℃)に静置して融解させるか、使用当日25~37℃の水浴中で完全に融解します。融解後は泡立てないようにゆるやかに転倒混和してください。
- 2) 点眼ビンのキャップを開け、サンプルカップ等に分注してご使用ください。
- 3) 融解後は2~10℃保存で1週間安定です。また、凍結融解は5回まで安定です。

表示活性

CK-MB：約20U/L(ロットにより異なります。)

注意事項

- 1) 原料であるヒトプール血清中のHBs抗原、HIV抗体、HCV抗体は、EIA法にて陰性であることを確認してあります。しかしヒト血清に由来する試料中に感染性が全くないことを証明するための方法が、まだ確立されていません。患者血清と同様に注意して取り扱ってください。
- 2) 使用するサンプルカップの汚染に注意してください。
- 3) 本品中には0.1%以下のアジ化ナトリウムが添加されていますので皮膚や粘膜に直接触れないように注意して下さい。また、廃棄する際にはハロゲン化合物、重金属、酸との接触がないように安全のため大量の水で希釈して排水して下さい。
(毒物には該当しません。)

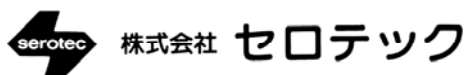
包装形態

製品コード	内容	包装
A248-50	CK-MBコントロールL	2ml×3

貯法、有効期間

貯法：-40℃以下

有効期間：製造後1ヵ年(有効期限はラベルに記載)



札幌市豊平区月寒西1条8丁目8-7
TEL 011-855-1131 FAX 011-855-0143